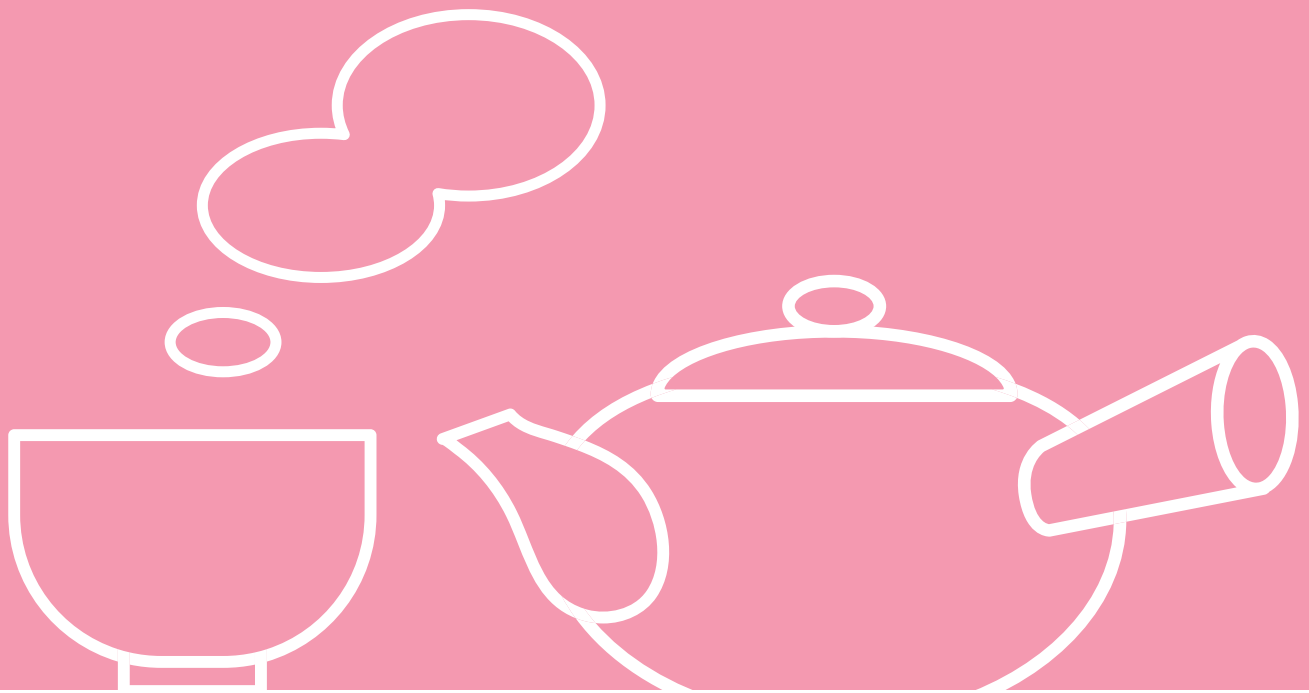


日本茶業体制強化推進協議会

平成31年11月



平成31年度農林水産省補助事業

持続的生産体制強化対策事業のうち

茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業

アンケート集計報告書

【Food EXPO Kyusyu2019】ブース来場者

平成31年度農林水産省補助事業
持続的生産体制強化対策事業のうち
茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業

アンケート報告書

【Food EXPO Kyushu2019】
ブース来場者

平成31年11月

1.調査概要

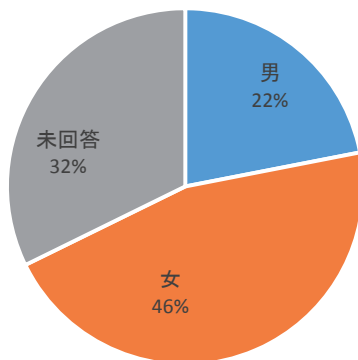
項目	内 容
調査日程	2019年10月9日(水)～10月10日(木)
調査会場	Food EXPO Kyushu2019 (福岡国際センター)
調査対象者	イベント会場へ来場した業者及び消費者
調査方法	無記名によるアンケート調査票への記入を行う
回収数	155件

1. 回答者属性

(1) 性別

項目	回答数
男性	34
女性	71
無回答	50

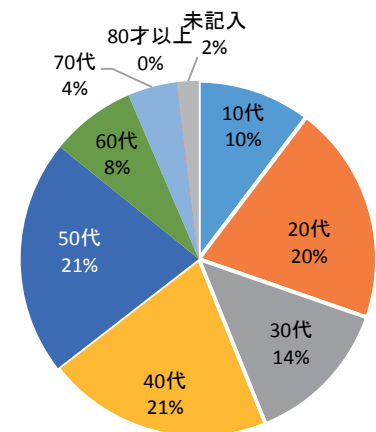
N = 155



(2) 年齢

項目	回答数
10代	16
20代	31
30代	21
40代	32
50代	33
60代	12
70代	7
80才以上	0
未記入	3

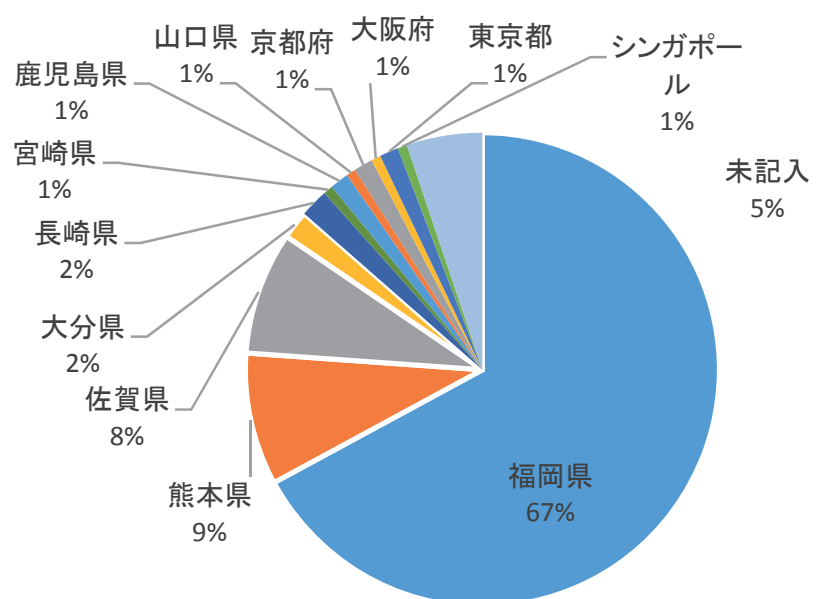
N = 155



(3) 住所

府県(国)	回答数
福岡県	104
熊本県	14
佐賀県	13
大分県	3
長崎県	3
宮崎県	1
鹿児島県	2
山口県	1
京都府	2
大阪府	1
東京都	2
シンガポール	1
未記入	8

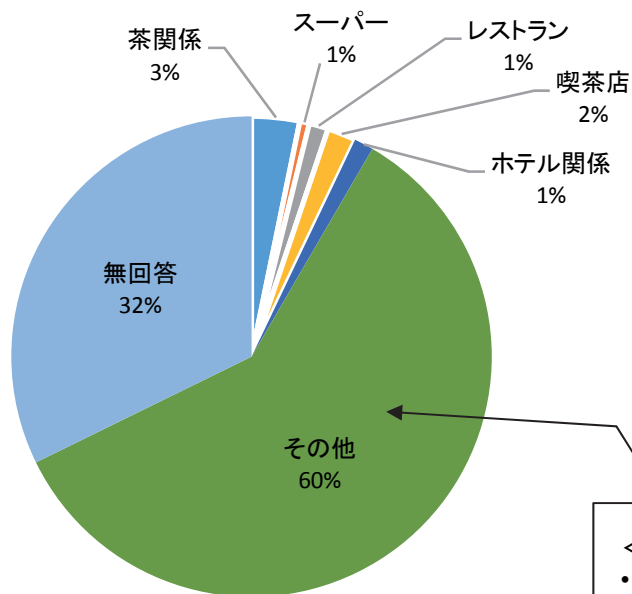
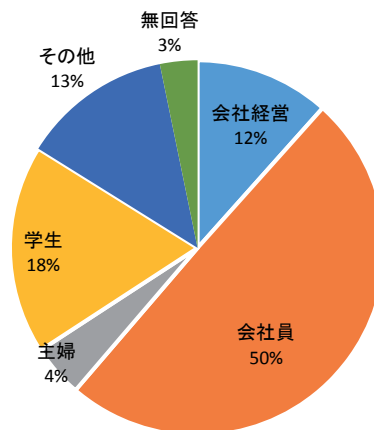
N = 155



(4)職 業

項目	回答数
会社経営	18
会社員	77
主婦	7
学生	28
その他	20
無回答	5

N = 155



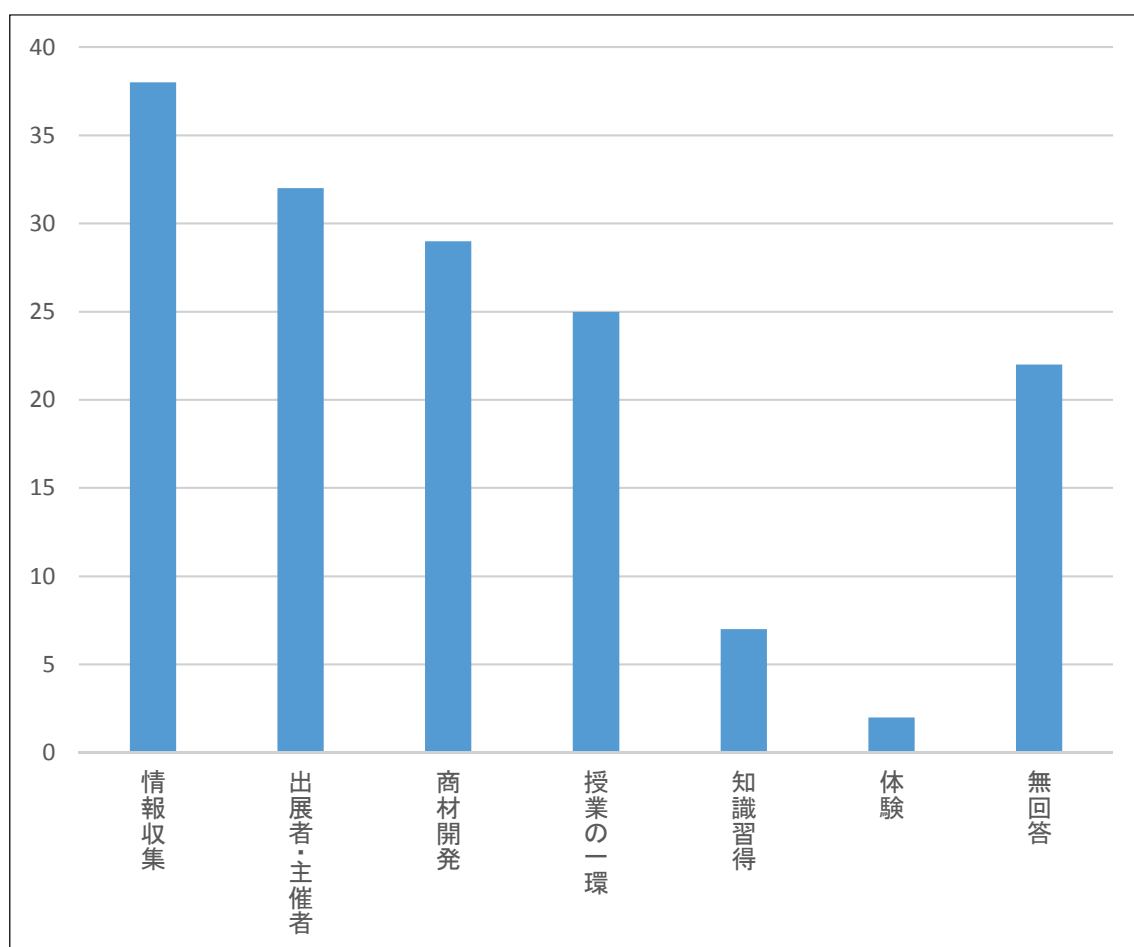
<その他>

- ・ 食品
- ・ 水産物加工業
- ・ 商品開発
- ・ コンサルタント
- ・ 旅行、外国語スクール
- ・ 有田焼販売企画
- ・ プロデュース
- ・ サービス業
- ・ 食品メーカー、小売
- ・ 百貨店
- ・ 輸出支援機関
- ・ 団体
- ・ 総合食品卸業
- ・ 食品卸
- ・ 農業大学
- ・ 食品卸
- ・ 食品製造
- ・ 商工会議所
- ・ 行政
- ・ 小売
- ・ 商工会
- ・ 製造業
- ・ 食品原料商社
- ・ 製造、小売、卸
- ・ 建設業
- ・ マスコミ
- ・ 商社
- ・ 商工会議所
- ・ フードコーディネーター
- ・ お菓子の製造販売
- ・ 開発
- ・ 道の駅
- ・ 菓子製販
- ・ 水産加工業
- ・ 商社
- ・ 商工会議所
- ・ マーケティング
- ・ FCVB
- ・ 食品
- ・ 農業大学
- ・ 食の多様性普及活動
- ・ 公務員
- ・ サービス
- ・ 団体職員

(5) 来場目的

来場目的	回答数
情報収集	38
出展者・主催者	32
商材開発	29
授業の一環	25
知識習得	7
体験	2
無回答	22

N= 155

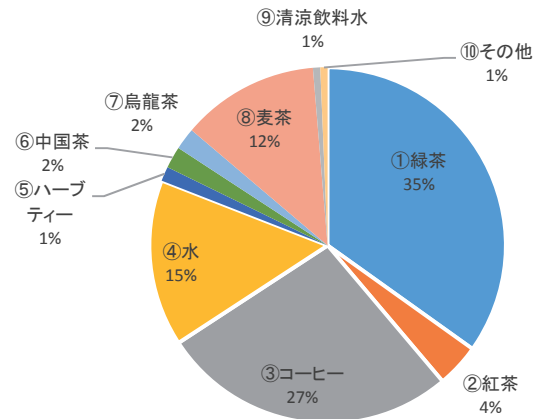


2.次の選択肢の中から、普段あなたが飲んでいる飲料の多い順に番号を記入してください。

一番良く飲むもの

飲み物の種類	回答数
①緑茶	53
②紅茶	6
③コーヒー	41
④水	23
⑤ハーブティー	2
⑥中国茶	3
⑦烏龍茶	3
⑧麦茶	19
⑨清涼飲料水	1
⑩その他	1

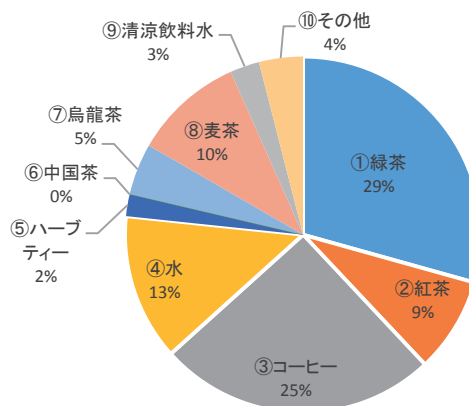
N = 152



二番目に良く飲むもの

飲み物の種類	回答数
①緑茶	44
②紅茶	13
③コーヒー	38
④水	20
⑤ハーブティー	3
⑥中国茶	0
⑦烏龍茶	7
⑧麦茶	15
⑨清涼飲料水	4
⑩その他	6

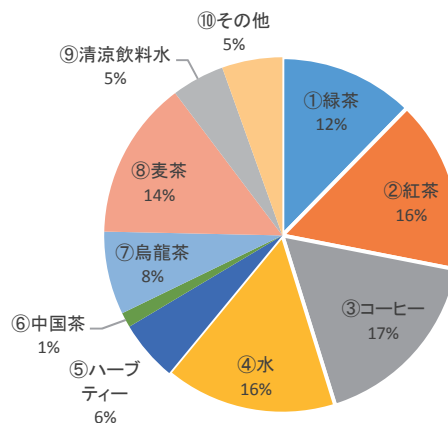
N = 150



三番目に良く飲むもの

飲み物の種類	回答数
①緑茶	18
②紅茶	23
③コーヒー	25
④水	23
⑤ハーブティー	8
⑥中国茶	2
⑦烏龍茶	11
⑧麦茶	21
⑨清涼飲料水	7
⑩その他	8

N = 146

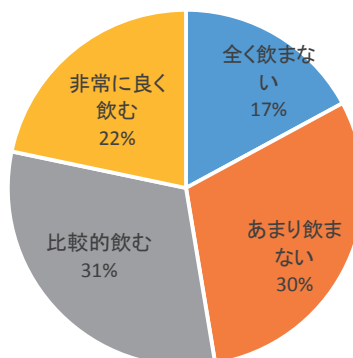


3.緑茶の普段の飲み方の形態について、各項目ごとに該当する飲み方のレベルに○を付けてください。

(1) 急須で淹れて飲む

項目	回答数
全く飲まない	26
あまり飲まない	46
比較的飲む	47
非常に良く飲む	33

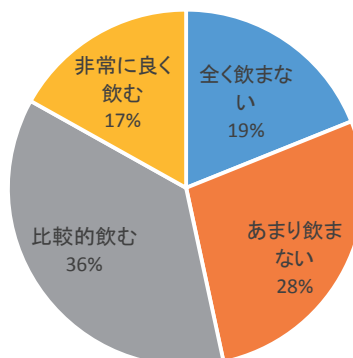
N = 152



(2) ティーバッグで飲む

項目	回答数
全く飲まない	28
あまり飲まない	41
比較的飲む	54
非常に良く飲む	25

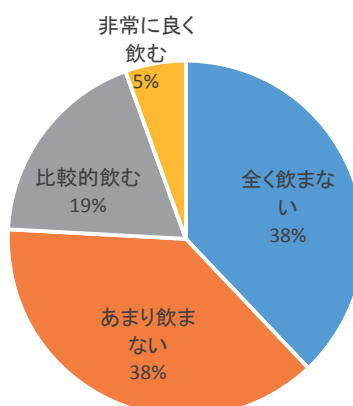
N = 148



(3) 粉末の茶を湯で溶かして飲む

項目	回答数
全く飲まない	55
あまり飲まない	55
比較的飲む	27
非常に良く飲む	8

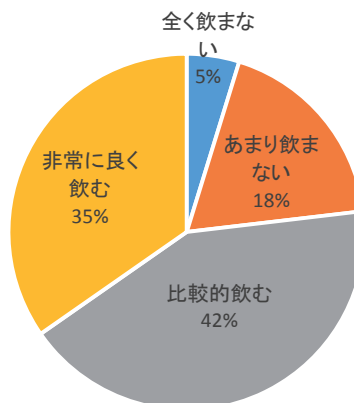
N = 145



(4) ペットボトルで飲む

項目	回答数
全く飲まない	7
あまり飲まない	27
比較的飲む	62
非常に良く飲む	51

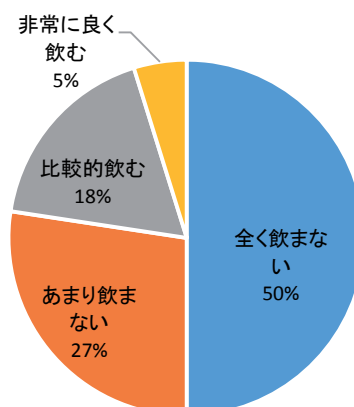
N = 147



(5) ドリップ式で飲む

項目	回答数
全く飲まない	73
あまり飲まない	40
比較的飲む	26
非常に良く飲む	7

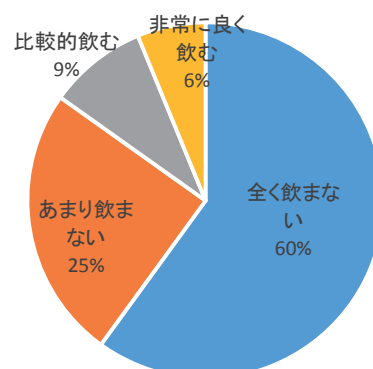
N = 146



(6) フィルターインボトル方式の水出しを飲む

項目	回答数
全く飲まない	87
あまり飲まない	36
比較的飲む	13
非常に良く飲む	9

N = 145

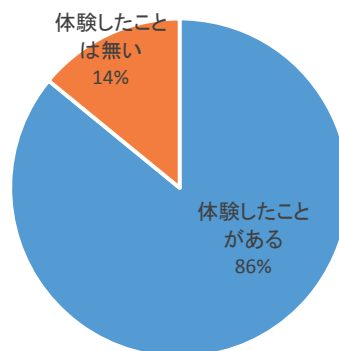


4.日本茶の新たな飲み方、他用途利用に関する認知度についてお聞きします。

水出しのお茶

項目	回答数
体験したことがある	122
体験したことは無い	20

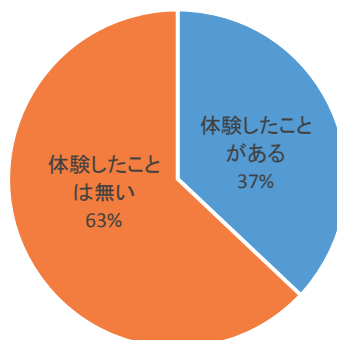
N = 142



氷だしのお茶

項目	回答数
体験したことがある	50
体験したことは無い	85

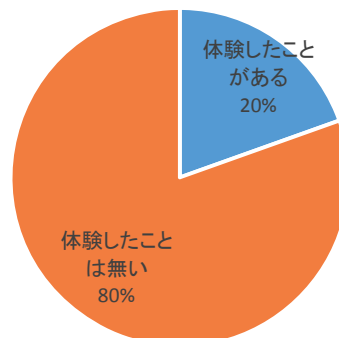
N = 135



しずく茶(すすり茶、つゆ茶)

項目	回答数
体験したことがある	26
体験したことは無い	107

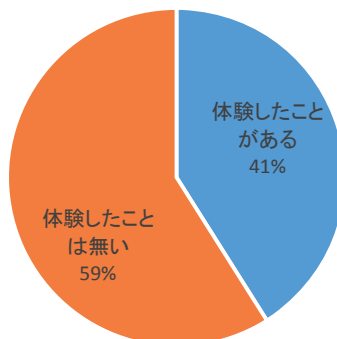
N = 133



お茶のミルク割り、クリーム・タピオカ入り

項目	回答数
体験したことがある	55
体験したことは無い	79

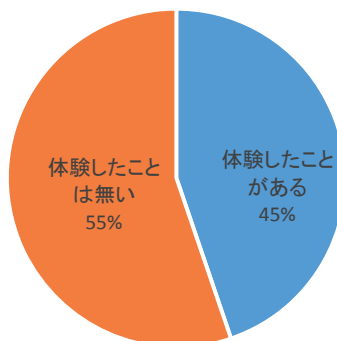
N = 134



お茶のアルコール、炭酸水割り

項目	回答数
体験したことがある	60
体験したことは無い	74

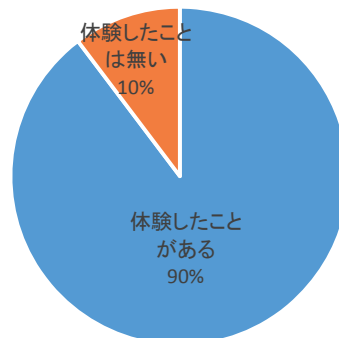
N = 134



菓子類、スイーツへのお茶等の利用

項目	回答数
体験したことがある	122
体験したことは無い	14

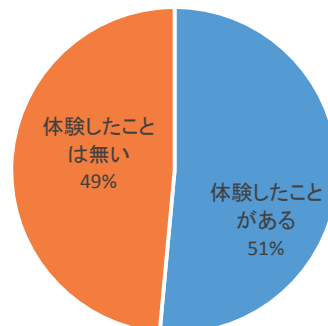
N = 136



料理とお茶のペアリング、料理へのお茶の利用

項目	回答数
体験したことがある	70
体験したことは無い	66

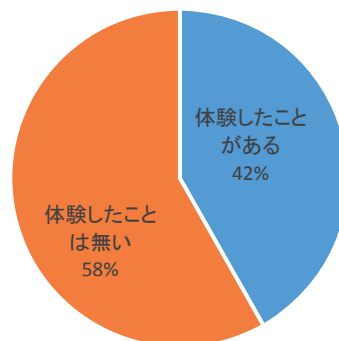
N = 136



お茶の飲食以外(消臭剤等)への利用

項目	回答数
体験したことがある	56
体験したことは無い	78

N = 134

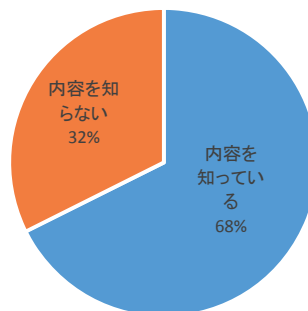


5.日本茶に関連する文化的な側面についてお聞きます。
内容を知っている、体験の有無について該当する項目に○を記入してください。

茶道

項目	回答数
内容を知っている	94
内容を知らない	45

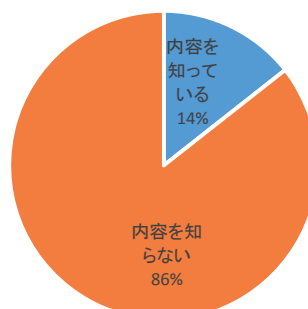
N = 139



煎茶道

項目	回答数
内容を知っている	19
内容を知らない	113

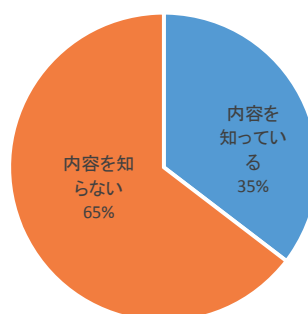
N = 132



茶摘み体験・茶産地観光

項目	回答数
内容を知っている	46
内容を知らない	84

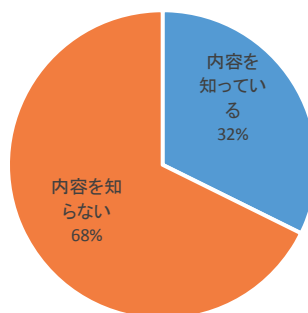
N = 130



手もみ茶体験・工場見学

項目	回答数
内容を知っている	42
内容知らない	88

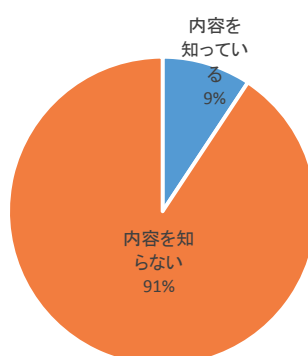
N = 130



栄西と喫茶養生記の関係

項目	回答数
内容を知っている	12
内容知らない	117

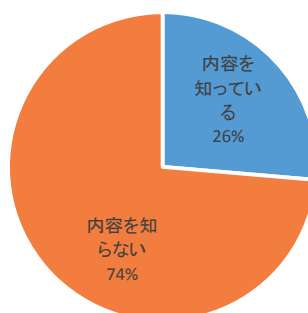
N = 129



千利休とわび茶の関係

項目	回答数
内容を知っている	34
内容知らない	95

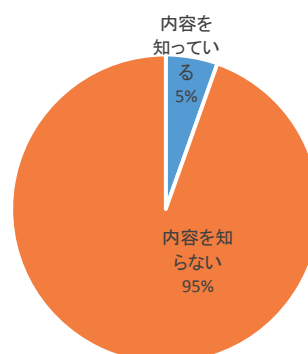
N = 129



永谷宗円と煎茶の関係

項目	回答数
内容を知っている	7
内容知らない	122

N = 129



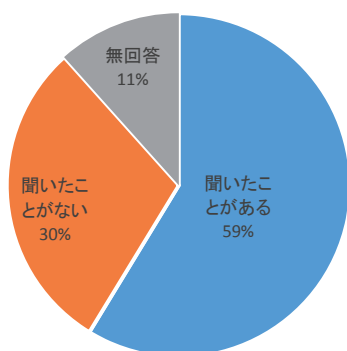
6.日本茶(緑茶)の機能性の認知度についてお聞きします。
聞いた事の有無、体験の有無について該当する項目に○を記入してください。

抗アレルギー作用

【聞いた事】

項目	回答数
聞いたことがある	91
聞いたことがない	46
無回答	18

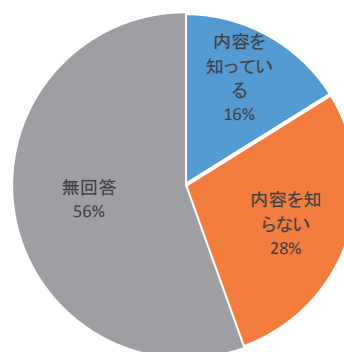
N = 155



【内容理解(体験した事)】

項目	回答数
内容を知っている	25
内容を知らない	44
無回答	86

N = 155

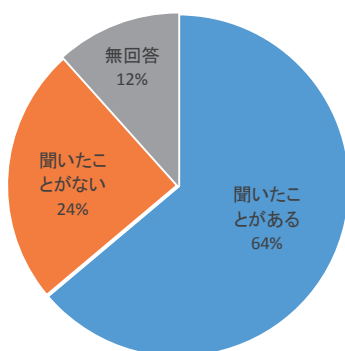


コレステロール低減作用

【聞いた事】

項目	回答数
聞いたことがある	99
聞いたことがない	38
無回答	18

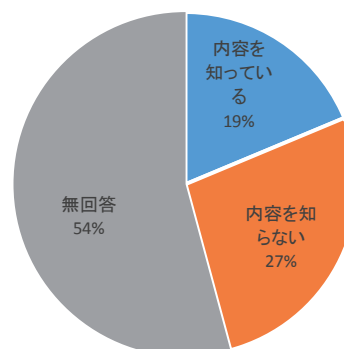
N = 137



【内容理解(体験した事)】

項目	回答数
内容を知っている	29
内容を知らない	42
無回答	84

N = 155

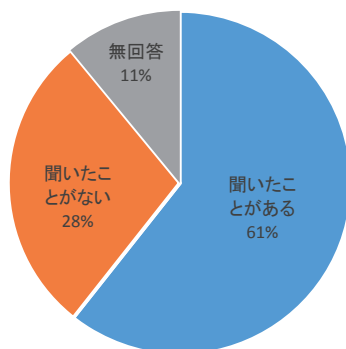


血糖上昇抑制作用

【聞いた事】

項目	回答数
聞いたことがある	94
聞いたことがない	44
無回答	17

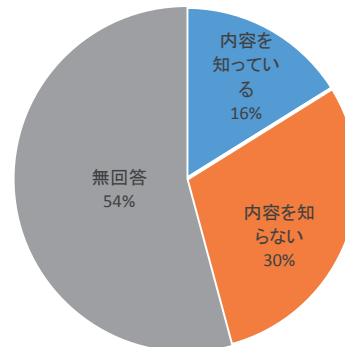
N = 155



【内容理解(体験した事)】

項目	回答数
内容を知っている	25
内容を知らない	46
無回答	84

N = 155



7. 今後、日本茶の消費を拡大していくためには、どのような取り組みをすることが効果的だと思いますか。具体的なアイデアがありましたらお聞かせください。

- 文化とのドッキングイベントにより地道な販売拡大と、大規模イベント(健康と茶)によるPRする。
- 機能性の具体的なアピールをする。
- イベントでの試飲、販売。
- 茶葉を食べる、料理に使う等の提案とPRする。
- 体験型イベントなどを開催していければと思います。
- 海外旅行客への積極的なPRする。
- 海外市場展開を行う。
- 本当に美味しい飲み方をきちんと伝えて紹介する。例えば冷茶で極限までうま味硬い緑茶など。
- タピオカミルクティーのように「トレンド」になるために見た目を工夫する。
- 茶香炉など香りを楽しむ。
- 味以外の効能の紹介、急須など従来の作法に依らない飲み方の紹介、マーケティング。
- 有機茶の海外販売の開拓。
- 家庭で簡単に飲めるようにする。急須で淹れる以外(特に若い人たちには)
- 健康に良い、美味しいをもっとアピールしていくと良いと思います。
- もっと日本茶の文化を体験できる場がほしい。
- 茶道の体験が出来る場などを増やす。
- 体験含めた文化としての発信。
- 和食とのコラボを国内外でPR、周知してください。
- 茶畑(外国人向けブドウ畑のイメージ)をPRする。
- 今回のティーペアリングは今まで経験したことが無かったので、このようなものを体験できる所がもっとあればいいなと思いました。
- 発信者として、他分野の方ともコラボレーションしながら、お茶の魅力を届けていきたいです。
- ケーキとコラボ、日本食とのコラボ。
- 価格の見直し。
- 日本人が茶を理解してよく飲むこと。
- カテキンやテアニンの素晴らしい効能を、よりもっと知ってもらう。アンチエイジングにも良い(お肌にも良い)など。
- インターネット、ツイッターでの拡散。
- コンビニでコーヒー淹れるようにお茶を飲む。ドリップ式で。
- 食品(菓子向け)に用途を広げる。(和、洋菓子問わず)
- 説明されていた方の、まぜるのがないのに日本人が外国に持っていくな、という精神が大事なことだと思います。
- 器とセットでのPRする。
- こういった飲み比べをいろんな人にしてもらう。
- 日本茶の淹れ方を普及させてほしいです。
- 海外への販売拡大をする。
- 野菜屋さんに置く。
- 多言語翻訳して、海外の方にもっと知ってもらう。
- マスコミを活用する。
- お茶を知る(知識としてだけでなく)愉しむ。パーティーをファッションとコラボする様な催しを継続的にする。またお菓子屋さんとのコラボをイベントとして行う。
- 駅で販売する。
- 子どもの頃からの食育に力を入れる。
- SNS等、若い方が入りやすいメディアで効能等を宣伝する。

7. 今後、日本茶の消費を拡大していくためには、どのような取り組みをすることが効果的だと思いますか。具体的なアイデアがありましたらお聞かせください。

- 飲むだけではない消費の方法を生み出す。
- 産地茶の違いなどをPRする。
- 地元料理と合わせたPR(ワイン等を参考に)。
- もっと気軽に手軽に飲めるようにしてほしい。
- 海外展示会などへの出展及びPR。
- 低カフェイン商材の開発→妊婦さんやカフェインに弱い体質の方など(外国の方はカフェインに強いと聞いたことがあるので)。調味料などの活用(おにぎりに混ぜるなど)。
- お茶の良さをもっと世の中に広める。
- 今回のイベントなどにたくさん参加する。
- 小学校、幼稚園での昼食時に毎日出すようにしたら良いと思う。食後のうがい(静岡県ではやっているようです。)家庭→食種ない→ペットボトルになりがち、小さいうちからの「すり込み」大事ではないか。
- 美味しいことをもっと伝える。
- 効能をもっと一般がわかる様PRする。
- お試しセット(日本文化、日本茶)の販売とSNSインフルエンサーの活用。
- このように気軽に楽しめる体験や学べるミニ講座など。茶房営業。

アンケート調査票

お茶に関するアンケート調査

Q 1 あなた自身のことをお聞かせください。

性別	男女	年齢	〇で囲む					お住まい	都道府県	市区町村
			10代	20代	30代	40代	50代			
			60代	70代	80才以上			海外の方は 国名		
職業	会社経営		会社員	主婦	職種	・茶関係 (生産農家、自園自製業、自園自製自販、茶卸、茶小売)				
	学 生 ()			・スーパー ・レストラン(和 洋 中 他)						
	その他 ()			・喫茶店(緑茶専門店)、喫茶店(主な飲料)						
				・ホテル関係、 ・その他 ()						
飲料に関する資格をお持ちの方は 具体的な資格名を全てお聞かせください。										

Q 2 このイベントに来場した目的をお聞かせください。

Q 3 次の選択肢の中から、普段あなたが飲んでいる飲料の多い順に番号を記入してください。

【選択肢】										
①緑茶 ②紅茶 ③コーヒー ④水 ⑤ハーブティー ⑥中国茶 ⑦烏龍茶 ⑧麦茶 ⑨清涼飲料水 ⑩その他										
一番 よく飲む		二番目に よく飲む		三番目に よく飲む						

Q 4 緑茶の普段の飲み方の形態について、各項目ごとに該当する飲み方のレベルに
〇を付けてください。

(1) 急須で淹れて飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	非常に よく飲む
(2) ティーバッグで飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	
(3) 粉末の茶を湯で溶かして飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	
(4) ペットボトルで飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	
(5) ドリップ式で飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	
(6) フィルターインボトル方式の水出しを飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	

Q 5 日本茶の新たな飲み方、他用途利用に関する認知度についてお聞きします。
体験(実践を含む)の有無について、該当する項目に〇を記入してください。

項 目	体験(実践)した事	
	ある	ない
水出しのお茶		
氷だしのお茶		
しずく茶(すすり茶、つゆ茶)		
お茶のミルク割り、クリーム・タピオカ入り		
お茶のアルコール、炭酸水割り		
菓子類、スイーツへのお茶等の利用		
料理とお茶のペアリング、料理へのお茶の利用		
お茶の飲食以外(消費剤等)への利用		

Q 6 日本茶に関連する文化的な側面についてお聞きします。
内容を知っている、体験の有無について該当する項目に〇を記入してください。

項 目	内容を知っている又は体験した事がある	
	内容を知っている 体験した事がある	内容を知らない 体験した事はない
茶道		
煎茶道		
茶摘み体験・茶産地観光		
手もみ茶体験・工場見学		
茶西と喫茶養生記の関係		
千利休とわび茶の関係		
永谷宗円と煎茶の関係		

Q 7 日本茶(緑茶)の機能性の認知度についてお聞きします。
聞いた事の有無、体験の有無について該当する項目に〇を記入してください。

項 目	聞いたことがある		内容を知っている又は体験した事がある	
	ある	ない	内容を知っている 体験した事がある	内容を知らない 体験した事はない
抗アレルギー作用				
コレステロール低減作用				
血糖上昇抑制作用				

Q 8 今後、日本茶の消費を拡大していくためには、どのような取り組みをすることが効果的
であると思いますか。具体的なアイデアがありましたらお聞かせください。

※ご協力ありがとうございました。ご回答いただきました貴重なご意見は、今後の日本茶の普及推進に活用させていただきます。

当日の様子



平成 31 年度農林水産省補助事業

持続的生産体制強化対策事業のうち
茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業
アンケート報告書
【Food EXPO Kyusyu2019】
ブース来場者

日本茶業体制強化推進協議会

2020.3

